

じぶんの町を 良くするしくみ



赤い羽根共同募金にご協力を!

災害時役立った赤い羽根募金



災害救済ボランティアのみなさん（一宮町福祉）
猛暑の中、側溝に堆積した土砂を除去する

このたびの災害で役立った
赤い羽根共同募金…

このたびの豪雨災害で被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

社協では、8月11日、市の災害対策本部との協議により災害ボランティアセンターを本部と山崎支部に設置し、被災された皆様の災害復旧作業をお手伝いしました。おかげをもちまして、8月25日まで1712名のボランティアを被災された家庭へ派遣し多くの皆様から「ありがとう」の言葉をたくさんいただきました。

この災害ボランティアセンターの設置にかかる費用については、兵庫県共同募金会から80万円の支援金をいただき、活動機材の購入や設置経費に充てることができました。まさに「災害時に役立つ共同募金」となりました。

「じぶんの町を良くするしくみ」
共同募金

今年の募金運動の合言葉は「じぶんの町を良くするしくみ」です。今回の大災害時にこの募金が役立ったように、共同募金は、まちでみんながしあわせに暮らすための活動に役立てられます。それぞれの地域や町・市で集められた募金は、それぞれの地域や町・市の民間福祉活動のために使われます。みなさんのご協力をお願いします。



災害ボランティアセンターに集まった多くのボランティアのみなさん